

類別：機械器具 21 内臓機能検査用器具
 一般の名称：多項目モニタ (JMDN コード 33586002)

管理医療機器
 特定保守管理医療機器

「バイタルセンサ S TM-2590」の付属品
外部 IF ボード (NK 無線機) TM2590-04

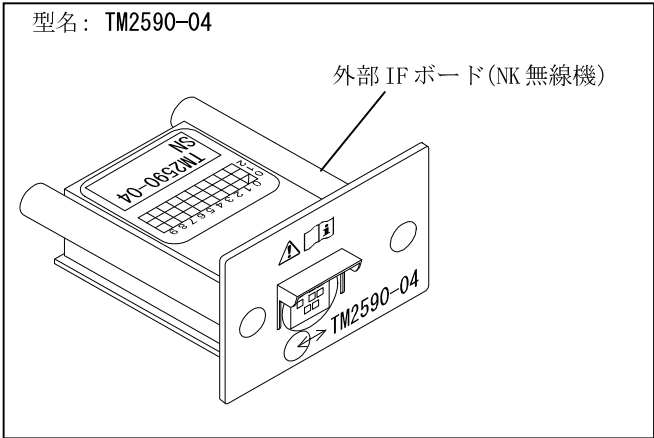
【禁忌・禁止】
＜併用医療機器＞

1. 磁気共鳴画像診断装置 (MRI) [誘導起電力による局部的な発熱または装置の誤作動や破損の恐れがあります。]
 2. 可燃性麻酔ガスの発生する場所での使用 [引火または爆発を誘引する恐れがあります。]
 3. 高圧酸素治療装置内や酸素テント内で使用 [引火または爆発を誘引する恐れがあります。]

【形状・構造及び原理等】

本品は、バイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) に装着するインターフェイスユニットです。本品をバイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) に装着後、(株)日本光電製の無線機 ZS-900P を接続することにより、(株)日本光電製のセントラルモニタとの無線通信が可能となります。

1. 各部名称



2. 標準付属品

- ・ 本体取付け用ネジ M3x8 2 本
- ・ ZS-900P 取付け用ネジ M3x22 2 本
- ・ 添付文書 1 部

3. 外形寸法及び質量

外形：65 (W) x 44 (H) x 61 (D) [mm]

質量：約 41 g

4. 品目仕様等

(1) 使用/保存環境条件

- 1) 使用環境

温度範囲：+10 ～ +40℃
 湿度範囲：30 ～ 85%RH（結露なきこと）
 気圧範囲：70 ～ 107 kPa
- 2) 保存環境

温度範囲：-20 ～ +60℃
 湿度範囲：95%RH以下（結露なきこと）
 気圧範囲：70 ～ 107 kPa

【使用目的又は効果】

TM2590-04とZS-900Pを当社製バイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) に接続することにより、測定された各種生体情報を、無線通信によりセントラルモニタへ送信することが可能となります。

【使用方法等】

1. 組み合わせて使用する医療機器

本品に接続可能な機器は以下の通りです。詳細につきましては弊社営業までお問い合わせください。

【接続可能な医療機器】

販売名	承認番号
バイタルセンサ S TM-2590	22300BZX00135000

2. 使用方法

本品の取付け方法および使用方法等は、バイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) 取扱説明書をご覧ください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

間違った取扱いは本品の性能を著しく劣化させ、場合によっては破損させる恐れがあります。下記事項を注意した上で取り扱ってください。

- (1) 本品の取付け、及び取り外しは、必ずバイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) の電源を遮断してから行ってください。
- (2) 本品の取付け、及び取り外しは、バイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) 本体に無理な力がかからないように注意してください。バイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) 本体が破損することがあります。
- (3) 本品の使用上の基本的注意事項は、接続するバイタルセンサ S (TM-2590 シリーズ) の取扱説明書を併せてご覧ください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温・高湿・直射日光は避けてください。またほこりの多いところも避けてください。

2. 耐用期間

設置後6年〔自己認証（データ）による〕

ただし、指定の保守点検を実施した場合に限る。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

本品を正しくお使い頂くために、日常点検及び定期点検を実施してください。なお詳細は接続する医療機器（バイタルセンサ S TM-2590）の取扱説明書を参照して実施してください。

2. 業者による保守点検事項

本品を正しくお使い頂くために、定期的な保守点検を実施してください。詳細は接続する医療機器（バイタルセンサ S TM-2590）の取扱説明書を参照して実施してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ
住所 : 〒364-8585 埼玉県 北本市 朝日 1-243
電話番号 : 048-593-1434

お問い合わせ先

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ
ME 機器相談センター
電話番号 : 0120-707-188

修理品の受付先

名称 : 株式会社エー・アンド・デイ FE 部
住所 : 〒507-0054 岐阜県 多治見市 宝町 9-19
電話番号 : 0572-21-6644